

あおやぎ眼科 様



最新の手術顕微鏡用カメラシステムで眼科手術  
地域の皆様に心のこもった医療を提供

秋が深まり紅葉が進む10月の下旬、長野県上田市へ、高感度が特長の当社4K出力カメラを導入いただいたあおやぎ眼科様を訪問して、お話をお聞きました。

あおやぎ眼科様の診療理念

あおやぎ眼科様は、青柳康二院長によって2002年4月、長野県上田市に開設された眼科専門のクリニックです。6病床を持つ施設はバリアフリー建築で、患者様を第一に考えられた設計にされています。

「患者様との充分なコミュニケーションを第一に考え、あらゆる眼に関する治療を患者様の納得の行かれるまで心のこもった診療で行う」（青柳院長）同院では、次のような診療理念を掲げて、高度で安全な医療の提供に努められています。



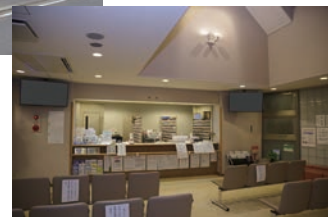
取材に対応いただいた青柳院長

あおやぎ眼科の診療理念

- 1) 私たちは患者様を第一に考え行動し、心のこもった医療サービスを提供します。
- 2) 私たちは科学的知識に基づいた正しい医療を行います。
- 3) 私たちは高度で安全な医療技術を提供できるよう日々努力いたします。



温かみを感じる外観



落ち着いた雰囲気のリビー

年間1,500を超える手術実施件数と  
最新の診断・施術医療設備

あおやぎ眼科様は、白内障手術、網膜硝子体手術、緑内障手術など年間1,500件を超える手術を実施（2019年）されています。これら手術のため、あおやぎ眼科様は最新の医療設備を導入され、開業当時から手術顕微鏡用カメラシステム・スリットランプ用カメラシステムには池上通信機の製品をご採用いただけてきました。最近では2018年にスリットランプ用フルHDカメラ「THD-23FHD」、そして2020年8月には手術顕微鏡用に、長くお使いいただいた当社カラーカメラの更新として高感度4K出力カメラ「MKC-704KHD」を導入いただきました。

30年間お使いいただいたご経験

一 池上通信機の医療用カメラをいつ頃お知りになりましたか。

「眼科医になり30年ほどになりますが、大学病院時代から手術顕微鏡だけでなく細隙灯顕微鏡（スリットランプ）用カメラもすべて池上のカメラでした。池上のカメラしか使ったことがない、と言っても過言ではありません」

さまざまなシチュエーションに対応

一 今回導入いただいた4K出力カメラ「MKC-704KHD」のご感想をお聞かせください。

「当院では、白内障、網膜剥離、硝子体の手術など、さまざまなシチュエーションの手術を数多く手掛けています。今回導入したカメラは感度・解像度・ダイナミックレンジが非常に良いため、手術中に暗くて見えない、白飛びするなどの問題を解決してくれました。これらは、さまざまな術式を行う上で大きなメリットと感じています。また、モニタの映像は側視鏡筒と比べても遜色のないレベルに達していると思います。角膜が濁っているなどが要因で、術者でも眼底が見えにくいと感じる場合があります。そのような症例でもモニタを見れば、助手にも伝わるくらいの鮮明さがあり感心しています。助手が次に何をするのかの判断材料としてこの映像であれば使用できると思います」

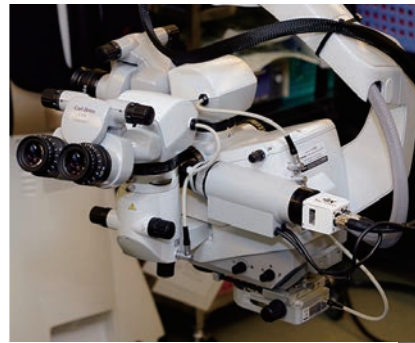
立体感のある映像を共有

一 撮影した映像は、どのようにご活用されていますか。

「大学病院から若いドクターが当院まで手術を見学に来ています。これまでのカメラの映像では、立体感や距離感など表現しきれないことが多く、見学者に必ずしも状況が伝えきれないこともありました。しかし、現在の映像システムでは、網膜剥離手術や白内障手術での前囊（ぜんのう）切開をしている様子をクリアに表現でき、見学者に対して非常にインパクトがある映像を見せることができているのではないかと思います。非常に綺麗な映像を記録できているので、今後は記録した映像で学会発表やプレゼンをすることも楽しみです」



壁面のモニタを取り付け映像を共有



顕微鏡に取り付けたMKC-704KHDのカメラヘッド



スリットランプにはTHD-23FHD



最新の医療設備がならぶ手術室



MKC-704KHDのCCUとMDR-600HD

一 手術室の映像システムのトータルマネージメントに期待

一 今後の池上通信機へのご要望がありましたらお聞かせください。

「カメラ・モニタ・レコーダと充実したラインアップの中から最適な製品を選定してくれることはもちろんのこと、モニタの見やすさなどを考慮したレイアウトの提案や、配線工事といった細かい部分までマネージメントまでしてくれました。これからは医療現場での経験を生かして、手術室の映像システムをトータルマネージメントしていただけることに期待しています」



あおやぎ眼科院長

青柳 康二（あおやぎ こうじ）氏

略歴

- 1990年 群馬大学医学部卒業
- 1990年 群馬大学病院眼科
- 1999年 佐久総合病院眼科部長
- 2002年4月15日 あおやぎ眼科開設

現在お使いいただいている主な機器



高感度4K出力カメラ  
MKC-704KHD

- 眼科に最適な高感度、高解像度映像



スリットランプ用フルHDカメラ  
THD-23FHD

- スリットランプ専用モデル
- フルオレセイン機能搭載



メディカルデジタルレコーダ  
MDR-600HD

- 高画質フルHD長時間記録

取材ご協力：株式会社志賀医科器械店